

Press Release

2020年5月7日

DSM 株式会社
www.dsmjapan.com

DSM、再生可能エネルギー電力 75%の目標に向けて最大規模の電力購入契約を締結

栄養、健康、持続可能な暮らしの実現に取り組むグローバル・サイエンス企業 Royal DSM は、本日、再生可能エネルギー発電による最大規模の電力購入契約（PPA）の締結を通じて、二酸化炭素排出量を年間約 85,000 トン削減することを発表しました。ヨーロッパと米国で締結した 2 件の PPA で購入する電力は、DSM が現在消費している年間電力量の約 25%に相当します。この契約により、2030 年までに再生可能エネルギー電力 75%を達成するという DSM の目標の早期実現が可能になります。2019 年時点で、DSM が購入する電力の 50%は再生可能エネルギーが占めています。

ヨーロッパの PPA は、再生可能エネルギー分野のグローバルリーダーである EDPR と締結しました。EDPR は世界最大規模を誇る風力発電会社です。DSM はスペインにある風力発電所 1 カ所、太陽光発電所 2 カ所から合計 76 MW の再生可能エネルギー電力を購入します。米国の PPA は、グローバル太陽光発電会社の Origo Energy と締結し、合計 78 MW を購入する予定です。これらの発電会社は DSM との長期契約により、新たな再生可能エネルギー発電所を建設する資金を確保でき、再生可能エネルギーによる発電量を確実に増やせるようになります。

DSM は、2030 年までに消費電力の 75%を再生可能エネルギーにすることを目標としており、再生可能エネルギー100%も可能な限り早く実現したいと考えています。また、国際 NPO の [The Climate Group](#) が [CDP](#)（国際環境情報開示プラットフォーム）とのパートナーシップにより推進している RE100 イニシアチブのメンバーにもなっています。RE100 とは、世界の大手企業が事業運営に要する電力を 100%再生可能エネルギーで調達することを目標に掲げるイニシアチブです。

Royal DSM の共同 CEO である Dimitri de Vreeze は次のようにコメントしています。「サステナビリティは DSM のコアバリューであり、かつ当社の目的、戦略、事業、運営と密接に関わっている重要なビジネスドライバーです。当社は improve（DSM 社内のプロセス・環境負荷を改善するイニシアチブ）、enable（DSM の素材、製品サービスを通して顧客やエンドユーザーのサステナビリティに関する取り組みを可能にするイニシアチブ）、advocate（国際機関などとの連携を通じ、市場変革に向けた情報発信、啓蒙活動といったイニシアチブ）という 3 つのアプローチにより、サステナビリティへの取り組みを注力しています。大規模な再生可能エネルギー契約を 2 件締結したことにより、当社の事業が環境に与える影響を大幅に削減し、再生可能エネルギー電力を 75%にするという高い目標を前倒しで達成できる見込みです。私は、当社が積極的にパリ協定への貢献に取り組んでいること、また、将来の低炭素社会に向けて業界をリードし続けていることを誇りに思います。」

EDPR の CEO である João Manso Neto 氏は、次のように述べています。「昨今私たちは、健康面で困難な状況にありますが、DSM がサステナビリティへの取り組みをリードし、事業を行っていることを発表できること、また、DSM 社と当社とのパートナーシップについて、非常に嬉しく思います。この PPA は、業界リーダーである企業との契約を模索し続けてきた当社の取り組みの成果

であり、また、スペインのような中核市場におけるパイプラインを強化する機会ともなります。当社は今後も、すべてのステークホルダーのために価値を創出するという明確な目標に向かって、当社の事業の社会的意義を高めつつ、再生可能エネルギーへの移行に対して貢献していきたいと思えます。」

Origis Energy の Chief Commercial Officer 兼 Chief Procurement Officer である Johan Vanhee 氏は、次のようにコメントしています。「この度、RE100 目標の達成に向けて DSM と協力できることを非常に嬉しく思っています。100%再生可能エネルギーの達成に取り組んでいる企業や、世界中の主要な企業にクリーンエネルギーのソリューションを提供することが、私たちの日々の原動力となっています。DSM とこの度コラボレーションできることを誇りに思えます。」

RE100 総括責任者の Sam Kimmins 氏は次のようにコメントしています。「DSM の再生可能エネルギー目標に向けたさらなる取り組みを大変喜ばしく思えます。新たに 2 件の PPA を締結したことにより、DSM は十分に目標を達成できる状況にあることを現しています。また、この締結は、DSM が推進しているクリーンエネルギーへの移行において重要なマイルストーンとなるでしょう。私たちは、DSM が現在の困難な世界情勢において、RE100 の目標達成への取り組みをさらに強化したことを称賛します。」

DSM は、この重要なマイルストーンを達成することに加え、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の目標 7「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」および目標 13「気候変動に具体的な対策を」にも取り組んでいます。

主な業績：

- 2018 年以来、オランダの Krammer 風力発電所、Bouwdokken 風力発電所、エネルギー供給業者 Eneco との契約により、オランダの事業で使用する電力を 100%再生可能エネルギーで調達。
- 2019 年に米国で購入した電力の 69%が再生可能エネルギー電力。NextEra Energy Resources とのオクラホマ州ミンコの風力発電契約による電力は、2019 年に購入した電力の 39%に相当。
- 太陽光発電所を 2019 年に米国ベルビディア、2014 年にインドのブナーで開設。2019 年にはスイスのジッセルンで同国最高レベルの規模・効率性を誇るバイオマス発電所を開設。
- 2019 年に当該セクターのヨーロッパ企業としては初めて、Science Based Targets イニシアチブが温室効果ガス（GHG）削減目標を認定。
- 2050 年までに事業およびバリューチェーンにおける GHG の正味排出量をゼロとする排出削減目標について、2019 年に取り組みを表明した最初の企業。
- 2015 年以来、二酸化炭素 1 トン当たり 50 ユーロとする社内炭素価格制度を導入。多額の資本支出を必要とする GHG 排出量ベースの意思決定に関わるコストの仕組みを組み入れる。
- 2018 年以来、CO2REDUCE プログラムに基づき、DSM に供給される製品に関わる GHG 排出の削減・報告に積極的に取り組んでいる複数の主要サプライヤーを採用。
- 2020 年、COVID-19 危機後、グリーン投資パッケージに関してヨーロッパ全域で動員を要請する European Green Recovery アライアンスに参加。

DSM の「improve-enable-advocate」アプローチによりよる Brighter Living Agenda および低炭素経済への取り組みについては、当社ウェブサイト ([dsm.com/climate and energy](https://dsm.com/climate-and-energy)) および [2019 年統合アニュアルレポート](#)を参照してください。

DSM – Bright Science. Brighter Living.™

Royal DSM は、栄養、健康、持続可能な暮らしの分野において意欲的に事業を展開する目的主導型のグローバル企業です。DSM は、すべての人々の生活を豊かにすることを目指しています。利害関係者の皆様、すなわちお客様、社員、株主の皆様、そして社会全体に対して経済的、環境的、社会的価値を創出しつつ、自社の製品とソリューションを駆使し、世界で最も重大な課題の解決に取り組んでいます。DSM は、食品や栄養補助食品、飼料、パーソナルケアおよびアロマ、医療機器、環境に配慮した製品およびアプリケーション、新たなモビリティとコネクティビティの分野において革新的なソリューションを提供します。DSM および関連会社の年間の純売上高はおよそ 100 億ユーロで、社員数は約 2 万 3,000 名です。1902 年に設立された DSM は、Euronext Amsterdam に上場しています。詳細は www.dsmjapan.com をご覧ください。

* 本リリースは 2020 年 4 月 21 日に DSM 社から発表されたプレスリリース「[DSM firmly on course to achieve 75% renewable electricity with largest PPA partnerships to date](#)」を抄訳したものです。本リリースの正式言語は英語であり、その内容および解釈については英語が優先されます。

将来予測に関する記述

本プレスリリースには、DSM の将来の（財務的な）実績と状況に関して、予測に関する記述が含まれている場合があります。当該記述は、DSM の現時点での予想、推計、予測、および当社にとって現時点で入手可能な情報に基づいています。当該説明には予測困難な特定のリスクと不確実性が含まれるため、多くの要因により実際の業績と状況が当該説明と大きく異なるものになる場合がある点につきご注意ください。DSM は、本プレスリリースに記載された将来予測に関する記述について、法律により義務付けられる場合を除き、最新情報を提供する義務を負いません。なお、英語版のプレスリリースが優先されます。

本リリースに関するお問い合わせ先

DSM 株式会社
広報担当：原田
tel：03-5404-8336
email：ai.harada@dsm.com